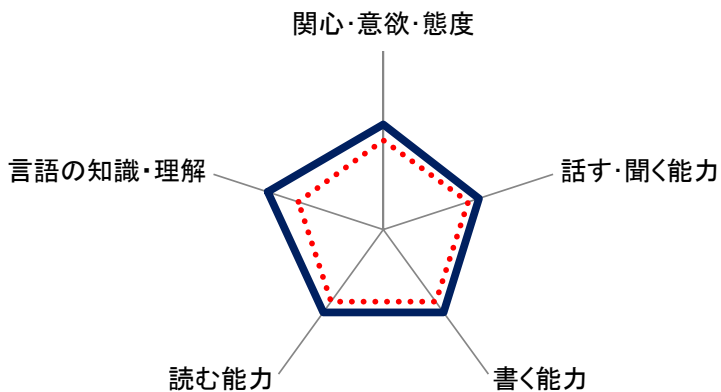


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

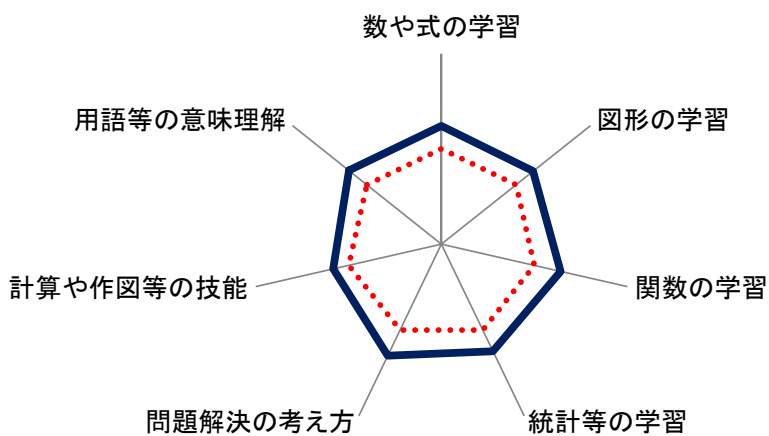
※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【国語】

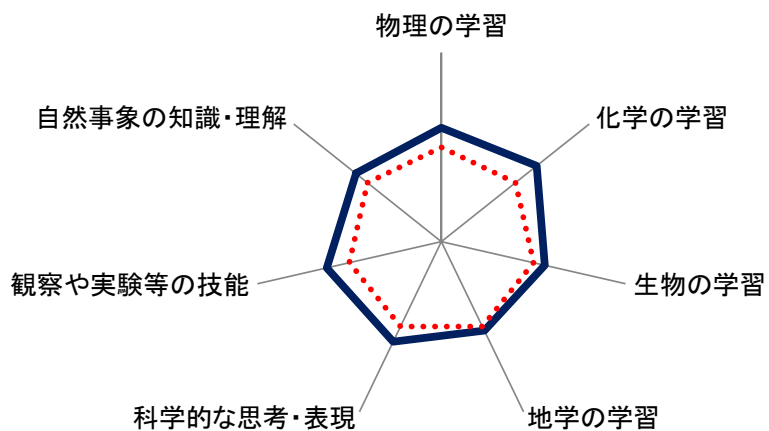
— 市平均  
..... 全国平均



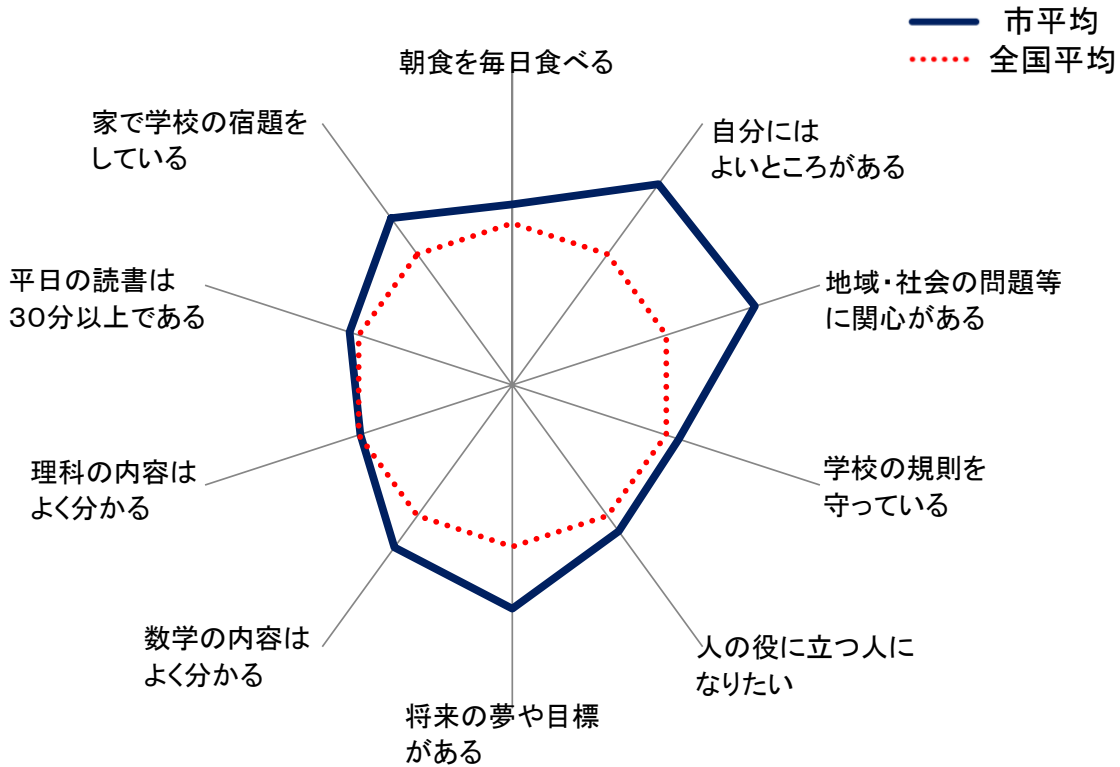
【数学】



【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、理科の全ての項目で全国平均を上回っており、教科に関する調査結果はたいへん良好である。特に国語は「言語の知識・理解」の項目が、理科は「化学の学習」や「観察や実験等の技能」の各項目が良好である。また、数学は、全ての項目についてバランスよく全国平均を大きく上回っており、きわめて良好である。今後、現在取り組んでいる小中連携教育を充実させ、更なる学力の向上と定着が図られることが望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げているほぼ全ての項目で、肯定的な回答が全国平均を上回っている。特に「自分にはよいところがある」、「地域・社会の問題等に関心がある」、「将来の夢や目標がある」の各項目が全国平均を大きく上回っており、自尊感情や地域・社会への関心の高さが見られる。今後も、生徒の自主性や意欲を引き出すための授業改善や読書活動の推進に努めるとともに、学校教育の質の保証と向上に向けて学校と家庭、地域が連携して取り組むことが望まれる。